

はな みず き
花 水 木

令和7年度は、「花と緑のフェスタ」や「園芸教室」「ちとせオープンガーデン」などの事業を開催し、皆さまにご参加いただいて緑豊かで潤いのあるまちづくりに取り組んでまいりました。

新年度も引き続き、市民の皆さまが花や緑について学び、楽しんでいただける事業の開催に努めてまいります。

**みんなで千歳の街を彩ろう！
 ～みんなの花だんプロジェクト～**

令和8年5月に行われる第59回花と緑のフェスタでは、グリーンベルトおまつり広場花壇に千歳市空港開港100年を記念したデザインで、来場した市民と花苗の植栽体験を行う、「みんなの花だんプロジェクト」を開催します。色鮮やかな花々で、100周年という大きな節目を一緒に盛り上げませんか。



- 花と緑のフェスタ 2
- メモリアルツリープレゼント 2
- 花めぐり見学会 3
- ちとせオープンガーデン 3
- 園芸教室・講習会
花と緑の講演会 4
- 自然とのふれあい教室 4
- 花いっぱいコンクール 5
- 花と緑の写真コンテスト 6
- 花と緑の絵コンクール 7
- 都市緑化振興事業の紹介 8
- 水と緑のふれあい基金 8

写真：第58回花と緑のフェスタ「みんなの花だんプロジェクト」



千歳市の 春一番の花 緑のイベント、花と緑のフェスタ



花と緑のフェスタは、市民の皆さまと緑豊かで潤いのあるまちづくりを推進する都市緑化振興事業の一大イベントで、令和7年度は、5月17日、18日の2日間、グリーンベルト「幸町おまつり広場」で開催し、期間中は延べ9,030人のご来場をいただきました。

会場内は「花マルシェ、野菜マルシェ、食マルシェ」に合計19店舗の出店があり、フェスタを楽しむ市民でにぎわいました。

初日はアリス認定こども園の園児が元気いっぱいの和太鼓でオープニングを飾り、ステージでは、市長を招いてメモリアルツリー贈

呈式、キッズダンスのパフォーマンス、公開園芸講座や会場に飾っている寄せ植えを来場者にプレゼントする無料抽選会などを開催しました。

他にも、ヤマセミなど千歳ならではのスタンプを探して会場をめぐるスタンプラリーや、SDGsに配慮した土に還るポットにヒマワリの種を植えるワークショップをお楽しみいただきました。花苗プレゼントや花苗等の購入割引券の配布では、長い行列ができました。



令和8年度の花と緑のフェスタは5月16日(土)と17日(日)の2日間、同会場で開催します。

期間中は、花苗プレゼント、花苗等の購入割引券配布、メモリアルツリー贈呈式等のイベントを予定しています。また、花苗や野菜苗等を安価に販売する「花マルシェ」千歳産の新鮮な野菜を販売する「野菜マルシェ」キッチンカーや屋台等がならぶ「食マルシェ」を行う予定です。

千歳市の春一番のイベントとして、皆さまのご来場をお待ちしています。



フェスタ来場者203名が植栽に参加！

～みんなの花だんプロジェクト～

千歳北陽高校ボランティアの皆さんに協力をいただいて、グリーンベルト幸町おまつり広場南側の花壇で、花と緑のフェスタ来場者の市民の皆さんに花苗植栽体験をしていただきました。

この花壇は、朝日町東大通り沿いのグリーンベルト旅人の森花壇と統一性を持たせ、今年10月の「千歳市空港開港100年」を記念するデザインとしました。
※表紙に関連記事を掲載しています。



メモリアルツリープレゼント

財団では、出生・入学・結婚・自宅購入・還暦の慶事を迎えた千歳市民の皆さまに記念樹を贈呈しています。令和7年度は、人生の節目となる慶事を迎えた192名に贈呈しました。

メモリアルツリーは、9種類の樹種からお選びいただけます。

千歳市の花として昭和61年に制定された、ツツジやハナショウブは、千歳市の風土に適した植物でお庭ですくすく育ちます。

メモリアルツリープレゼントの詳細は、財団ホームページや広報ちとせ4月号等でお知らせします。

花と緑のフェスタ



花めぐり見学会（ガーデンバスツアー）

6月から7月に、財団に登録されている個人庭園（オープンガーデン）や花いっぱいコンクールの参加花壇等をバスでめぐり花めぐり見学会を開催します。
ぜひご家族・ご友人を誘ってご参加ください。

見学コース（令和7年度実施例）

市役所
出発！



本町青葉通り会



山内邸/北栄

ホントカールズ札幌中央千歳店



本間邸/みどり台南



赤石邸/末広



荒井邸/東郊



中村邸/住吉

市内の素敵なオープンガーデンを
訪ねてみませんか？

市役所
到着！



扇谷邸/青葉



～庭主と花めぐり見学会参加者の交流会～
千歳市内のカフェ、cozy hut さんにて、おいしい
シフォンケーキとドリンクをいただきながら、庭、花に関
する会話をしました。



ちとせオープンガーデン

平成30年度（2018年）から個人庭園のオーナーのご協力により、丹精込めたお庭を市民の皆さまに公開していただき、人と人との交流を通して「花と緑のある美しい街づくり」をすすめています。

ちとせオープンガーデン Guide Book 2025

財団に登録している市内の庭園（オープンガーデン）の公開日や地図、訪問マナーなどを掲載したガイドブックを無料で配布しています。

訪問マナーを守って、花めぐりを
楽しみましょう！

※ 2026年版は6月発行予定です。



動画は「YouTube」で「ちとせ環境と緑の財団」を検索

令和7年度は、2名の庭主が新規に公開してくださいました。



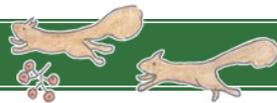
青木邸/柏陽



扇谷邸/青葉

令和7年6月から9月まで開催した「ちとせオープンガーデン2025」は、21庭園が公開し、訪問者数は延べ2,136人となりました。

花めぐり見学会／ちとせオープンガーデン



寄せ植えやプリザーブドフラワー、生の植物を使ったリース作りなどを通して、技術や植栽管理などを学ぶ「園芸教室」、
「花と野菜の学校」、「講習会」を毎年実施しています。

令和8年度も魅力的で内容の充実した事業を計画して、ご参加お待ちしております。親子参加も大歓迎です！

お庭をスッキリ整える 庭木の剪定講習会



令和7年3月15日、
樹木医の鮫島宗俊氏
をお迎えし、常緑樹
や落葉樹の剪定時期
や剪定方法について
学びました。

ミニトマトとハーブの寄せ植えを 楽しみましょう



令和7年6月15日、
近くに植えることで
お互いの生育を助け
合う効果が期待でき
る、コンパニオンプ
ランツのミニトマト、
スイートバジル、チ
ャイブを使って寄せ
植えを作りました。

～親子でハロウィン工作～ 「かぼちゃのランタンを作ろう！」



令和7年10月11日、
千歳産のカボチャに
各々がデザインした
顔を描き、くりぬい
て、親子で楽しくジ
ャック・オー・ラン
タンを作りました。

コニファーとシクラメンで 季節の寄せ植えを作しましょう



令和7年11月15日、
クリスマスツリーの
ようなゴールドクレ
ストをメインに、カ
ラーリーフやシクラ
メンを使い、室内に
飾れる寄せ植えを作
りました。

手に乗る小さなミカンの木 和モダンのミニ盆栽



令和7年12月13日、
夏には白い花が咲き、
秋にはみどり色の実
がふくらんで、冬は
実がオレンジ色に変
化する、小さなミカ
ンの木、キンズを手
のひらサイズのミニ
盆栽に仕立てました。

ゆらゆら揺れるミモザの コーン型かべ飾りを作しましょう



令和8年1月17日、
麦わらでできたコー
ン型花器にミモザや
ユーカリの枝などの
生の切り花を思いお
もいに差し込んで、
花束のようなかべ飾
りを作成しました。

花と緑の講演会



当財団では「身近な花や緑への関心を高
め、住宅地の緑化を図る」ことを目的とし
て、花と緑の講演会を開催しています。
令和7年2月15日に北ガス文化ホールで、
講師にハーブ研究家であるかりのあさの氏



かりのあさのさん講演会

「かりの流ハーブのある暮らし」

講演では、
身近な樹木や普段食べている野菜やナッツ、
果物などのほとんどがハーブの仲間である
こと、私たちは気づかないうちにハーブに
かこまれた暮らしをしていることをわかり
やすく語り、ハーブを中心に植栽をまとめ
る方法や、それらを取り入れた庭づくりの
コツを説明していただきました。
参加者は、熱心に受講し「教えていただ
いた植物を庭に植え、育てて活用してみたい
い。」「今夜の料理に使ってみる。」など
の感想が聞かれました。



自然とのふれあい教室

自然とのふれあいを通して、自然の大切さを啓発すると
ともに、野草花等の知識を深める「青葉公園自然観察・体
験会」、「巨木をめぐるウォークラリー」を開催しています。



「青葉公園自然体験会」
では、青葉公園なかよし広
場で、「自然の宝さがしを
しよう！」と題し、講師の
宝箱に入っている落ち葉や
木の実と同じ「宝」を探し
てくるゲームを行い、参加
者は夢中で宝さがしに興じ
ました。虫をつかまえた子
どもたちは虫メガネで観察
し、講師から説明を聞いた

後は、元の場所に虫を放しました。「イタドリで笛を作っ
てみよう！」ではオオイタドリの茎を切って笛を作り、思
いおもいの音色を奏でました。

「巨木をめぐるウォークラリー」は、青葉公園内のハル
ニレ、ミズナラ、コナラ、カツラの推定樹齢200年以上の
巨木15本を自由
にめぐります。樹
木プレートに記載
されたキーワード
を5個以上あつめ
ると、参加賞がも
らえます。令和7
年度は438人の参
加がありました。



花いっぱいコンクール

花と緑があふれるまちづくりの推進と緑化意識の高揚を図るため、市内の町内会、学校、福祉施設、事業所などの参加団体を募集して花苗を無償で配布し、審査により優秀な花壇を表彰しています。

令和7年度は183団体が参加し、各部門の最優秀賞の受賞団体等は次のとおりです。（敬称略、各賞は順不同）

最優秀賞・名誉花壇



【花壇部門 町内会の部】
新川女性部

【講評】道路際の花壇は、通る車からも目をひきます。配置のバランスもよく、緩やかな傾斜をうまく使った美しい色づかいが絶妙です。



【花壇部門 幼稚園等の部】
メリー幼稚園

【講評】千歳駅東口の道路に面した花壇は、宿根草や小物がデザインに生かされ調和がとれています。鮮やかな花が心を明るく温かくしてくれます。



【花壇部門 小学校の部】
向陽台小学校

【講評】太陽の光をモチーフとした花壇は、学年ごとによく手入れされています。玄関前の美しい花々は子どもたちのやさしい心を育ててくれるでしょう。



【花壇部門 中学校等の部】
北海少年院

【講評】「歩ける花壇」をテーマに、花のレイアウトや配色の工夫がされています。管理がよく、周囲も美しく整理されたとても素晴らしい花壇です。



【花壇部門 福祉施設の部】
特別養護老人ホーム暢寿園

【講評】1つ1つの植物がていねいに管理され、力強く育っています。メリハリのある色合いを用いた明るくエネルギー感あふれるデザインが印象的です。

名誉
花壇



【フラワーロード部門】
千歳郵便局

【講評】郵便局前の植栽は多様な花を用いており、往来する人々を楽しませています。区画ごとに管理が行き届き、美しく均整が取れています。



あけぼの団地町内会

名誉
花壇



あんじゅ認定こども園

名誉
花壇

名誉花壇とは…

花いっぱいコンクールの各部門・各部で、連続3回または通算3回「最優秀賞」を受賞した団体を認定しています。認定期間（3年間）は、コンクールに「モデル花壇」として参加し、広報誌等で市民の皆さまに広くご紹介をさせていただきます。

宿根草を
テスト配布
しました！

宿根草は毎年植え替える1年草と違い、冬を越して年々大きくなって花を咲かせる植物です。手入れをする手間が省けることや、毎年大きくなるので費用の節約にもなることからSDGsの観点からも注目されています。

将来的に、宿根草を使ってローメンテナンスで魅力的な花壇づくりを目指すため、テスト配布を希望した団体に宿根草（コレオプシスバーティシラータ“ザグレブ”）を配布しました。



コレオプシスバーティシラータ
“ザグレブ”



令和7年8月23日に、北ガス文化ホールにおいて、第38回花いっぱいコンクールの表彰式を行いました。特別養護老人ホーム暢寿園が「名誉花壇」に認定され、財団からは「名誉花壇認定証」と「認定プレート」を贈呈しました。

花いっぱいコンクールは、毎年4月上旬に参加団体を募集していますので、興味のある団体や参加を希望される団体はご連絡ください。

花いっぱいコンクール

花と緑の写真コンテスト

緑化意識の高揚と啓発を図るため、市民や市内に通勤・通学している方を対象に市内の花のある風景や、身近な花と緑に親しむ様子や関わる人々の様子などを題材とした写真を募集し、優秀な作品を表彰しています。

令和7年度は、62作品の応募があり、各部門のグランプリ・金賞・銀賞・銅賞の作品は次のとおりです。（各賞は順不同）

一般部門



グランプリ 「追憶のブロッサム」
白木 諭 さん

【講評】濃淡のある青空と白い雲が彩りを添え、地面の色合いとともに桜を際立たせています。人物と、斜面や木の影が桜の方へ伸びている構図が物語を感じさせる完成度の高い作品です。

結果の連絡が待ち遠しかったです。落選したのかと思っていたらグランプリ！とても嬉しいです。



(左から)スナップ部門グランプリ濱田さん、財団常務理事、一般部門グランプリ白木さん



グランプリ 「虹の橋がかかったよ」
濱田 香織 さん

【講評】雨上がりの虹と雲が幻想的で美しく溶け合っています。虹のタイミングを逃さず、自然の中で遊ぶ子どもを優しい親の視線でうまく捉えており、芝生や紅葉とも調和した作品です。

スナップ部門



金賞 「藤の花に噴水シャワー」
佐々木 保彦 さん

【講評】噴水のミストが幻想的に広がる瞬間を巧みに捉えています。藤棚の生き生きとした葉の色がポジティブな印象を与え、奥の森の暗さとの対比も美しい、計算された一枚です。

子どもと外遊びをしている時に撮りました。千歳の景色や素敵な場所を、子どもと一緒に知ることができたのが嬉しいです。



金賞 「静かな樹と彩りの花」
竹中 里衣 さん



【講評】花畑と青空、風を感じる雲が美しく、寝そべるような視点が新鮮です。中心の針葉樹と建物を含めた三角形構図が奥行きを生み、色のバランスも良く心地よい一枚です。



金賞 「移り行く」
吉村 剛 さん

【講評】赤、橙、緑のモミジが美しく、色彩豊かで見えががあります。丸みのあるシンメトリーな構図が安定感を生み出しており、北海道の鮮やかな紅葉の魅力を存分に伝える作品です。



金賞 「水芭蕉の咲く千歳湖周辺」
大西 道子 さん



【講評】春の訪れを告げる水芭蕉を手前に、湖面の反射と遠近感を活かした構図が見事です。開花時期の短い水芭蕉を絶妙な時期に撮影し、凜とした空気が伝わってくる作品です。

ご応募いただいた作品は、



↑こちらをご覧ください



銀賞 「紫陽花に幸運の虫」
角張 隆正 さん



銀賞 「宵闇に咲く」
坂本 栄造 さん



銀賞 「『さくら』上手く撮れない」
高西 宏和 さん



銀賞 「世界に一つだけの花」
佐藤 伸子 さん



銀賞 「花まつり」
田中 仁穂 さん



銀賞 「秋燃ゆる」
戸梶 日菜子 さん



銅賞 「落葉に咲く」
三國 一弥 さん



第20回 花と緑の写真コンテスト表彰式
令和7年12月6日



銅賞 「青空に映える花々」
箕浦 俊江 さん



銅賞 「千歳スクエアガーデン」
渡辺 志奈 さん



銅賞 「さくら」
渡辺 仁 さん

花と緑の写真コンテスト

花と緑の絵コンクール

次代を担う子どもたちに花と緑に興味を持ち理解を深めていただくため、市内の小学4年生から6年生までを対象に、花と緑と水を題材とした写生画を募集し、優秀な作品を表彰しています。

令和7年度は9校から411作品の応募があり、金賞・銀賞・銅賞の受賞者は次のとおりです。（各賞は順不同）

金賞



ひまわりのキレイさが伝わるように大きくたくさん描きました。カエルやテントウムシ、水の流れを色のバランスも考えながら描いたので時間がかかりましたが、受賞できてとても嬉しいです。

「ひまわりの通路」
日の出小 太田 日和 さん

【講評】水の流れに沿ってひまわりの花が植えられています。水と植物、動物が自然の循環の中で関連している様子が描かれ、小さな生き物たちによせる優しいまなざしが感じられます。



(写真左から) 財団常務理事、太田さん

銀賞



「向陽台小学校」
向陽台小 木村 咲琶 さん

【講評】校舎の前庭に咲き誇る花壇の色調を効果的に組み合わせています。バックの校舎の色は抑えられ、花の美しさを引き立てています。花が好きな作者の気持ちが伝わってきます。



「しこっこ」
北進小 縄 龍馬 さん

【講評】支笏湖の水の深さや神秘的な様子を美しいブルーの諧調で見事に表現しています。風や光、木々の葉の動きなども感じられ、やわらかな色調が言葉以上に作者の気持ちを語っています。

銅賞



「かぼちゃ」
北進小
山本 衣織 さん



「トマトたべたい」
北進小
児童



「校舎と自然」
末広小
畠山 叶愛 さん



「庭の花」
緑小
佐藤 七海 さん



「きれいな森と空」
緑小
高田 柁矢 さん



「きれいに写る木」
緑小
平間 弘晃 さん



「日の出の桜」
日の出小
小野 葵士 さん



「林の中の庭園」
日の出小
久保 乃々花 さん



「赤いペゴニア」
日の出小
今 花実 さん



「明るいヒマワリ畑」
日の出小
高岸 大和 さん



「ふしぎなきりにつまれている花」
信濃小
中山 絢奈 さん



「校舎の絵」
高台小
赤井 美月 さん



「ピンクのバラ」
泉沢小
武田 果倫 さん



「ひまわり」
泉沢小
中山 陽 さん



「まぼろしの一つの花」
泉沢小
坂東 希海 さん



「校庭のフシギな木」
駒里小
元木 瑠人 さん



「世界に一つだけのひまわり」
日の出小
佐藤 広将 さん



「カサブランカ」
泉沢小
岡本 柚子葉 さん



令和8年度も、たくさんのご応募をお待ちしております！
作品募集の詳細は広報ちとせ等でお知らせします。



令和8年度 都市緑化振興事業の紹介

No.	事業名	事業内容	開催時期
1	花と緑のフェスタ	花苗等の購入割引券、花苗プレゼント、花苗等安価販売など	5月
2	花いっぱいコンクール	町内会・学校・福祉施設・事業所などに花苗等を配布し、審査	4月に募集
3	花と緑の絵コンクール	小学生高学年を対象に、花・緑・水の写生画を募集し、審査	7月～9月に募集
4	花と緑の写真コンテスト	花や緑に親しむ様子や、庭や公園の草花の写真を募集し、審査	7月～9月に募集
5	緑の相談	庭木や家庭菜園の管理などについてお困りごと相談（予約制）	4月～10月毎月最終火曜日
6	園芸教室 ※	プリザーブドフラワーや寄せ植え作りなどの教室	11月・12月・令和9年1月
7	花と野菜の学校 ※	親子で楽しむ花や野菜の育て方、ハロウィンのランタン作りなど	6月・10月
8	ガーデニング講習会 ※	バラや宿根草の育て方、庭づくりなどの講習	令和9年3月
9	花と緑の講演会 ※	ガーデニングなどに関する講演	令和9年2月
10	緑化リーダー研修	地域における緑化リーダーを育成するための研修	4月に募集
11	花めぐり見学会（バスツアー）	市内のオープンガーデン、フラワーロードなどをバスに乗って見学	6月・7月
12	ちとせオープンガーデン	ガイドブックを片手に個人庭園を訪ね歩き、庭主と交流	6月～9月
13	青葉公園自然観察・体験会 ※	青葉公園の樹木や草花などを観察し自然の大切さを学ぶ	8月
14	巨木をめぐるウォークラリー	青葉公園内の巨木を見つけ、樹木プレートのキーワードを記入する	6月～9月
15	メモリアルツリープレゼント	人生の節目となる慶事を迎えた市民に、苗木や鉢植えをプレゼント	4月に募集
16	植樹会に係る苗木の提供	サクラの植栽を希望する町内会、学校などに苗木を無償提供	5月～6月に募集
17	樹木名板の提供	樹木名板取付を希望する町内会、学校などに名板を無償提供	5月～6月に募集
18	フラワーポット貸出事業	事業者や商店街を対象に、フラワーポットを無料貸出	5月～6月に募集
19	樹木再利用の情報提供	庭木や鉢植えを手放す方からの情報を提供	庭木:4月～10月、鉢物:通年で募集
20	広報誌「花水木」発行	都市緑化振興事業の情報を掲載した広報誌を発行	令和9年3月発行
21	ポスター・カレンダー発行	コンクールやコンテストのポスターやカレンダーを発行	8月～12月発行
22	各種コンクールの受賞作品展示会	各種コンクール、コンテストの受賞作品を展示	8月～12月

※は「ちとせを学ぶスタンプラリー」（主催：みんなで、ひと・まちづくり委員会 事務局：千歳市教育委員会教育部生涯学習課生涯学習推進係）の連携講座です。上記の都市緑化振興事業について、内容の変更、延期または中止をすることがあります。

「水と緑のふれあい基金」のお知らせ

水と緑のふれあい基金は、皆さまからのご寄付を積み立て、「植樹会に係る苗木の提供」「フラワーポット貸出」「緑化リーダー研修」「カレンダー発行」等の事業を実施しています。

皆さまからのご寄付をお待ちしています。

【令和7年度にご寄付いただいた皆さま】

- ・ 自治労千歳市職員労働組合 様
- ・ 陸上自衛隊北千歳駐屯地 様
- ・ 千歳市森林組合 様
- ・ 陸上自衛隊東千歳駐屯地 様
- ・ 千歳市環境整備事業協同組合 様
- ・ 航空自衛隊千歳基地 様
- ・ 北千歳駐屯地修親会業務諸隊分会 様

その他匿名でご寄付いただきました。ありがとうございます。

緑化リーダー研修

令和5年度から内容を充実させるため、座学及び見学を主としていた研修にフィールドワーク研修を加え、実際に花壇を植栽する体験型6回連続講座として開催しています。

9名の参加者は、恵庭市フラワーマスター協議会の方々との情報交換や、千歳市の緑の環境や、宿根草で構成する花壇について学びました。令和8年5月には、昨年に引き続き、財団前花壇「鳥居の花壇」に宿根草などを植栽します。また、年に2回、緑化リーダー研修OB・OGの方々と楽しく情報交換や花壇メンテナンスを行います。

新年度も、“花や緑に興味があり緑化ボランティアに参加してみたい方”、“すでに緑化振興に係るボランティアに参加している方”を対象に、年間6回の連続講座すべてに参加可能な市民の皆さまを募集します。

詳細は、広報ちとせや財団ホームページにてご案内いたします。



恵庭市 花の拠点はなふるにて



植栽実習の様子



グループワークの様子



グループワークの様子

